

ネットイーグル(福岡市、祖父江久好社長)が全国のプレカット工場を対象に実施したアンケート調査によると、2023年度は減収減益を見込む工場が52%と過半を占めた。24年度は67%の工場が住宅着工の減少を見込み、対策としてパネル化や建て方請負を検討していることが分かった。パネル化や建て方工事は職人不足対策としても有効とみられており、同社では「非住宅プレカットとともに今後の成長の鍵になる」と捉えている。

調査は1月10日〜2

月10日に実施した。2
96社に送付し、22
3社の回答を得た。回
答率は75・3%。

24年度の住宅着工予
測では、「前年度比10
%減」が26%と最も多
く、「同5%減」が20
・6%、「同15%減」
が13%、「同15%以上
減」が7・2%と続い
た。

着工減を見込む工場
に对策(複数回答)を
尋ねたところ、「パネ
ル化」が26・1%、

ネットイーグルのプレカット工場アンケート

23年度は減収減益が過半

対策にはパネル化、建て方が有効

場」26・8%となっ
た。

CADオペレーター
不足については、「少
し感じる」(36・3
%)、「強く感じる」

の合計で73・1%と前
年(72%)並みだが、
「強く感じた」は前年
(23%)に比べて減少
した。

職人不足を感じた工
事(複数回答)は、
「大工工事」が61・4
%と最も多く、「基礎
工事」24・8%、「左
官工事」6・9%、
「サイディング工事」
4・5%となった。

・5%だった。

非住宅プレカットの
設備対応は45・3%が
「対応済み」で、設備
対応している工場の年
間の加工坪数は「10
00坪未満」が31・7
%を占める一方、50
00坪以上が17・8%
あった。

「建て方請負」が25・
7%と突出し、「建材
販売」が12・4%、
「サッシ販売」「住設
販売」が各5%と続い
た。

4月に導入される建

設業の時間外労働の上
限規制については、
「知っている」と答え
た工場(87・4%)の
うち、80%が「影響あ
る」(「少しある」36

・8%を含む)と回答
し、影響が出ると予想
される部門(複数回
答)については多い順
に「工場」32・4%、

「CADオペレータ
ー」29・6%、「現
感じた」(20・6%)

職人不足について
は、「少し感じた」
「プレカット十建て方
工事」が27・8%、
「多能工の養成」が21

「多能工の養成」が21